

千曲市営水道ビジョン

～八幡・稲荷山のおいしい水～

(ダイジェスト版)

平成22年2月

千曲市建設部建設課上水道係

千曲市営水道ビジョン（ダイジェスト版）

目 次

はじめに

第1章	千曲市の概況と水道事業の沿革	1
1-1	千曲市の概況	1
1-2	千曲市内の水道事業	3
第2章	現状の分析と課題	7
2-1	水道事業の現状と課題	7
2-2	水道事業の分析・評価	12
2-3	経営の状況と課題	16
2-4	施設の状況と課題	27
第3章	経営の方針	36
3-1	将来像の設定	36
3-2	基本方針と目標設定	37
第4章	実現に向けての事業計画	40
4-1	実現へのステップ	40
4-2	水需要の予測	42
4-3	水源計画	46
4-4	施設計画	50
4-5	上水道・簡易水道経営統合計画	61
4-6	水道事業危機管理計画	62
第5章	経営計画	65
5-1	経営効率化計画	65
5-2	事業化計画	67
5-3	財政計画	78
第6章	事業の評価	82
6-1	経営指標による評価	82
6-2	千曲市内の県営水道（参考）	86

巻末資料 水道アンケートの結果
千曲市水道事業平面図

おわりに

はじめに

千曲市水道事業は、平成 16 年度に「千曲市八幡上水道整備計画」を策定し、平成 21 年度を計画目標年次として、主に老朽管布設替え事業を進めてきました。

千曲市は、平成の大合併で長野県内では第 1 号の合併都市として、平成 15 年 9 月 1 日に更埴市、埴科郡戸倉町、更級郡上山田町の合併により市制を施行しました。

市制施行後、合併時に策定した「新市建設計画（千曲市まちづくり計画）」に掲げる市の将来像である「千曲川に月や花が映える共生と交流のまち」の実現に向けて、「市民の一体感の醸成」「地域の均衡ある発展」「住民との協働」を基本に、各分野の施策に取り組んできました。

わが国は人口減少時代を迎え、少子化・高齢化の進行や地方分権の進展、情報技術の革新、地球規模での環境問題の深刻化などの時代の変容に的確に対応しながら、都市の「活力」「想像力」を育てていくことが不可欠となっています。

このような背景を踏まえて、平成 19 年 4 月に「千曲市総合計画」を策定し、子どもたちや若者が将来に自信と希望を持ち、次代の担い手としてたくましく成長し、だれもが安心して、こころ豊かに地域社会を育てていくことを目標に掲げて、実現に向けて歩みはじめました。

「千曲市総合計画」は平成 28 年度までの長期計画で上水道については、計画の中で次のように位置づけられています。

第 3 章 市民が憩い、心穏やかに暮らせるまち

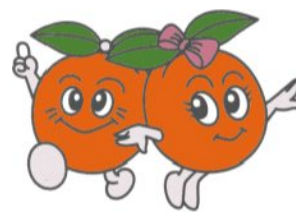
第 2 節 きれいな水の循環を保つ

<基本方針>

- 安全・安心なおいしい水を安定して供給します。
- 下水道などの普及により河川浄化を図り、衛生的で快適な生活の確保を図ります。

<施策>

- 水道水の安全・安定供給につとめます。
- 上水道施設の適正管理を行います。
- 上水道の普及率向上を図ります。
- 生活排水やし尿を適切に処理します。
- 地下水汚染を防止します。



(あんずっこ)

このような上位計画の中には既に整備を終えた事業もありますが、まだまだ継続的に検討していくべき課題もあります。また、これまでの施設整備の時代から、施設の維持・更新の時代へと転換し、今後の千曲市上水道事業の中長期的な計画を策定する必要があります。

この度、策定しました「[千曲市営水道ビジョン](#)」は[千曲市の市営水道](#)について、安全かつ安定した給水に努め、健全な事業経営の確立を図るための水道事業計画を策定することを目的としたもので、国の水道ビジョンにも合致するものです。

本計画では、10年後の平成31年度を目標年度として計画を策定しています。